

令和5年度 推薦入学試験

筑波大学 人間学群 教育学類

「小論文」問題

試験実施日 令和4年11月29日

実施時間 午前10:00～12:00

〔解答上の注意〕

- 1 指示があるまで問題冊子を開いてはいけません。
- 2 問題冊子1冊、解答用紙4枚、下書き用紙2枚が配布されていることを確認しなさい。問題冊子は表紙を含めて4頁あります。
- 3 解答に当たっては、指定された解答用紙をそれぞれ使用しなさい。
- 4 解答は、指示がない限り、日本語で書きなさい。
- 5 採点対象となるのは解答用紙だけです。
下書き用紙に書かれた内容は採点の対象となりません。
- 6 質問がある場合や、気分が悪くなった場合は、手を挙げなさい。

〔回収上の注意〕

- 1 4枚の解答用紙を、問題番号順に重ねなさい。
重ねたまま回収します。
- 2 問題冊子と下書き用紙は回収しません。持ち帰りなさい。

問題 次の英文を読み、以下の各問に答えなさい。

(この部分は、著作権の都合上、公開できません)

(この部分は、著作権の都合上、公開できません)

(この部分は、著作権の都合上、公開できません)

注釈

Dewey デューイ、アメリカの教育哲学者

de Vries ドゥ・フリース、オランダの研究者 de Vries, G. H. (1990). *De Ontwikkeling van Wetenschap*. Groningen, The Netherlands: Wolters Noordhoff.

legitimate peripheral participation 正統的周辺参加／正統的周縁参加

envisage 想定する

pragmatics 語用論

Evans and Benefield エヴァンスとベネフィールド、イギリスの研究者 Evans, J., & Benefield, P. (2001). Systematic reviews of education research: Does the medical model fit? *British Educational Research Journal*, 27(5), 527–541.

the foregoing 前述のこと

出典: Biesta, Gert J. J. (2016) *Good Education in an Age of Measurement: Ethics, Politics, Democracy*, Routledge (First published 2010 by Paradigm Publishers).

問1 下線部(ア)を日本語に訳しなさい。

問2 下線部(イ)の the *cultural role* of research について、それがどのような形で教育実践に寄与し得るかを、本文に即して説明しなさい。

問3 下線部(ウ)の A key problem with the idea of evidence-based practice とは何か、本文に即して説明しなさい。

問4 下線部(エ)において、筆者は "a worrying sign from the point of view of democracy" と述べている。本文の内容を踏まえつつ、筆者の見解に対するあなたの立場(賛成か反対か)を明記した上で、あなたがそのような立場をとる理由について詳述しなさい。(600字以上800字以内で述べること。)